かがやき



大久保小学校 学校だよりNo.19 令和6年11月11日 文責 黒田 優一

大久保小の歴史を創る

11月5日は本校101回目の創立記念日でした。昨年度の創立100周年記念式典から一年、 月日が経つのは本当に早いと感じています。さて今年は、当日に全校朝会を行いました。校長が出 張で不在でしたので、教頭先生が子どもたちに、大切にしてほしいこと、大切にしなければならな いことを以下のとおりお話しました。これからも、子どもたち、そして保護者の皆様、地域の皆様 と一緒に力を合わせ、大久保小学校の歴史を創っていきます。

今日、11月5日は大久保小学校の101回目のお誕生日です。この101年間の学校の歴史の中で、たくさんの子どもたちが「大久保小学校をもっといい学校にしたい。」「大久保小学校を楽しい学校にしたい。」と願い、学校生活を送ってきました。

そして、たくさんの地域の方やお家の方、先生方も同じ思いで大久保小学校を支え過ごしてきました。そんな大久保小学校が、これからも楽しく素敵な学校であるためには、みなさん一人一人が今よりももっと輝くことが大切だと思います。今日は、みなさんが輝くために頑張ってほしいことについてお話をしますね。

まずはクイズを出します。この写真の石はどんな石でしょう?正解はダイヤモンドです。は じめに見せた写真の石はダイヤモンドの原石で、黒いそこら辺にある普通の石のように見えま すが、削って磨くとこんなに輝くダイヤモンドになるのです。ただダイヤモンドはとってもか たい石なので、簡単には削れませんし、磨けないのです。みなさんは、どんな方法でかたいダイ ヤモンドを磨くと思いますか。実はダイヤモンドはダイヤモンドで磨くのです。

このことは、人の心を磨くこととも似ていると思うのです。人の心は人の心で磨く。お互いの心を磨き合っていくことで、一人一人が今よりももっと輝けるのだと思います。今よりももっと一人一人が輝いて、大久保小学校がもっと素敵な学校になるために、みなさんに大切にしてほしいことがいくつかあります。

一つ目は、「相手の気持ちをしっかり感じること」を大切にしましょう。相手の気持ちを感じ、嬉しそうなときは一緒に喜びましょう。悲しそうなときには励ましてあげましょう。困っているときには手を貸しましょう。その人が、どんな気持ちなのか感じることは心を磨き合うことにつながります。

二つ目は、「自分の気持ちをしっかりと相手に伝えること」を大切にしましょう。相手の気持ちを感じ、そして自分の気持ちを相手に伝えることで、お互いのことがよくわかり、心の磨き合いができるのです。

三つ目は、「多くの人とかかわること」を大切にしましょう。たくさんの人にかかわり、気持ちを伝え合うことで、さらに心は磨かれます。

そして最後に、大切にしてほしいこと。校長先生が、二学期の始業式でもお話されたことですが、それは「今よりももっといろいろなことにチャレンジすること」です。相手の気持ちを感じ、自分の気持ちを伝え、多くの人とかかわりながら、自分自身が何かチャレンジすること。苦手なことへのチャレンジ。得意なことや好きなことをさらにやってみようとするチャレンジ。チャレンジしていくことで、さらに心も磨かれ一人一人がもっと輝けるようになると思います。この一年、みなさんがもっと輝き、来年の今日、11月5日に大久保小学校の102回目のお誕生日をみんなでお祝いしたいですね。